

法人団 東京都宅地建物取引業協会

府中稲城支部

昭和44年  
11月号  
No.67

同舟



報道出版部長  
編集発行責任者  
報道部  
吉美  
同



接吻

臭のふかき女来て  
体も熱くすりよりぬ  
そのときそばの車百合  
赤くのほせて  
きらきらと  
とんぼ動かず、風吹かず  
後しざりつつ恐るれば  
汗ばみし手はまた強く  
つと抱きあげて  
接吻けぬ  
くるしさ。つらさ。  
なつかしさ  
草は萎れてきりぎりす  
暑き夕日にはねかへる。

北原白秋



## 本年度第七回定例理事会

とき 昭和四十四年十一月四日午後四時

ところ 日アイワ不動産内支部事務所

出席者：山村、関谷、磯崎、結城、平間、山岸、

栗原、平井、石川、出口各理事 栗山監事

欠席者：吉野、黒田、横ヶ峠各理事、加藤憲監事

（審議並報告事項）

(一) 入会申込者に対する支部の受付に関する件

右については今后業界の信用にかかわることなので入会者について量より質をモットーとする方針が確認された。今后は、

(イ) 入会申込に際しては会員である推せん者二名を必要とする。

(ロ) 入会申込者に対しては支部理事会の審査を経て支部長名で本部に申込むこと。

(ニ) 会員名簿編さんに伴う超過収益の処置について

超過預り額三七四万円ですので、これを本部三〇%、支部七〇%還元する事に決定したとのこと。

(三) 会館建設委員会より

先きに敷地が決定致しました会館の名称が、東京不動産会館と決定しました。会館は七階建て、一階と二階は貸店舗、三階は事務局と相談所、四階会議室五・六・七階が貸事務所となる見込み、現在の見通しは起工十一月末、来年七月竣工、ですがこれに伴って本格的資金需期に入るので、現在八〇%前後を各支部一段の御尽力に依り満杯と致したい所存です。

(四) 都住宅斡旋コーナーに関する件

都側としてコーナーの徹廃は出来ないもので諒解してほしいとのこと。しかしながら何とか此の問題の解決の方向を見出したい意向は看取される模様なり。

(五) 都知事表彰受賞者の件

太田支部：……倉橋秀直氏（七十七才）

新宿支部：……飯島又市氏（六十四才）

千代田中央支部：……保田康生氏（六十六才）

以上三氏が此度東京都知事表彰受賞者に選ばれました。

(六) 出席不良の部委員、相談所に対する警告の件  
三回以上の欠席者に対しては支部長に善処方を要請することのこと。

(七) 従業者証明書事件

此度従業者証明書追加作成するに当り今后は単価三〇円になりました。

(八) 不動産取引事故防止運動について、  
ポスター一万枚を作成、支部一括に依り配布、会員店頭に掲示、事故絶滅を計る。

(九) 協会現在員について、  
現在業協会会員数は七一五二名の多きに達してあります。

(十) 部委員会を全支部構成とする件  
今回業協会運営方針として種々の理由に依り部委員会を全支部構成とすることに決りました。

(十一) 不動産業務手帖の件

昭和四十五年度版不動産業務手帖申込数八〇冊十月末日本部に申込みました。配布予定は十二月上旬

(十二) 会員名簿の広告料還元金の件

右については支部会計に繰入れる事とするが、会館資金に割当て可と申し合せた。

(十三) 三多摩協議会の件

三多摩協議会は十一月二十六日午後一時三〇分より立川南口農業会館四階にて各部長以上全員出席に依る全体会議を開催の予定

(十四) 悪質賃借人の件

賃貸借契約において「林まさる」という悪質賃借人があるので注意するようにとのこと。

(十五) 永藤氏入院の件

当支部会員朝日電話店の永藤義氏が心臓病、高血圧のため日赤武蔵野病院に入院、支部より山村支部長と出口理事が見舞に行きましたが、経過良好で今月末には退院予定とのこと。

◎善と悪について考える人に

☆世のなかには善人とか悪人とかがあるだけでは、おそらくあるまい。ただ場合によって善人になったり悪人になったりするだけである。

アンリ・ド・レニエ

☆多くの善人がいざという場合に、突然悪人になるのだから油断してはいけない。夏目漱石

☆われわれの悪はすべてわれわれがひとりではないところから生ずる。そこからかけ事、奢侈、放蕩、酒、女、無知、悪口、羨望、自己と神との忘却が生れるのだ。ラ・ブリユイエール

☆他人の善良さは私自身の善良さと同じほど

うれしい。ジュール

☆必要でないときに偽るのは罪悪であり、卑劣である。やむをえぬときに偽ることでじぶんも他人

も助かり、しあわせになったりするのであれば、偽りも美德である。

クライスト

### 世界名言集

◎人間について考える人に

☆人間は考えるために生れている。従って考えることなしには一瞬もいない。パスカル

☆人間は金銭を相手に暮すのではない。人間の相手はつねに人間だ。ブーシキン

☆人間であるということは、責任を持つことにはかならない。人間であることは、自分の意志をそこに据えながら、世界の建設に参加しているのだと感ずることである。サンリテクジュベリ

☆人間をよく理解する方法は、たった一つしかない。それは、かれらを判断するのにつけて急がないことだ。サントリプーヴ

☆人間というものは、詮じつめれば、消化器と生殖器とからなりたっているものだ。グールモン

☆常にフレッシュな感覚の持主ならば……気分新たに次頁から此号を読むでしょう。

各部だより

報道部 報道出版部会が去る十一月五日午後二時より業協会本部会議室にて開かれたが、今回は初めての試みとして住宅新報社を始めとする業界紙五社の記者クラブ員と懇談会を行い有意義な意見が交換された。

(出口報道部長)

教育部 不動産管理士の講習会が来る十一月二十八日午後六時より家の光会館で開催されるので是非共出席されたし。尙十一月十一日椿山荘に於いて日本不動産専門学校の創立十周年記念式典が行なわれ、民社党麻生代議士を始め多数の来賓が参加し、当支部からも多数出席されたことを感謝し、右念のため御知らせ致します。(関谷教育部長)

厚生部 過日行なわれました支部旅行会の収支報告書が出来ましたので別紙に掲げます。よろしく御検討の上御了承下さい。(平井厚生部長)

鎮静劑

ローランサン

退屈な女よりもっと哀れなのは  
かなしい女です。

かなしい女よりもっと哀れなのは  
不幸な女です。

不幸な女よりもっと哀れなのは  
病気の女です。

病気の女よりもっと哀れなのは  
捨てられた女です。

捨てられた女よりもっと哀れなのは  
よるべない女です。

よるべない女よりもっと哀れなのは  
追われた女です。

追われた女よりもっと哀れなのは  
死んだ女です。

死んだ女よりもっと哀れなのは  
忘れられた女です。

(堀口大学訳)

秋季支部旅行会収支明細表

収入の部		支出の部	
会費 (55名×5000円)	275000円	旅館代 (宴会費を含む)	296670円
祝金 (21件分)	183000円	バス代	90000円
内訳 支部長	50000円	祝金不参加者	3500円
紀ノ国屋	15000円	土産品代	
住友BK	10000円	有料道路	9150円
守屋商会	10000円	(東名他)	
府中開発	10000円	昼食代	19500円
八広	10000円	雑費	6400円
末広	10000円	(チップ他)	
平和	10000円	残金	32780円
八千代	5000円		
えびすや	5000円		
山岸	5000円		
成立	5000円		
日章不	5000円		
光不	5000円		
南進開	5000円		
都商事	5000円		
渡辺商会	5000円		
朝倉商事	5000円		
豊商事	3000円		
三菱B	3000円		
埼玉B	2000円		
458,000円		458,000円	

(尚残金の内から参加者全員に  
写真を一枚づつ配布します。)

見	考
聞	感

「タイムイズマネー」勿論皆様御存知の言葉と思うが、格言通りに身を処している人が果して何人いるだろうか。月へのハネムーンも何年後には実現しようかという今日、自分自身の価値を時間に置きかえて見れば如何にムダな時を過しているか？

仮に月収三〇万円の人がいたとすればこの人は一日一万円を稼ぐ計算である（勿論日曜日も含む。何故ならば銀行利息には日曜がないから）これをサラリーマン並に実働七時間で稼ぐとすれば一時間約一四三〇円の稼ぎである。云い換えればこの人の持つ一時間は一四三〇円の価値を持つことになる。もしこの人が席に座れば何千円というような処で酒を呑むとすれば、これこそ今はやりのナンセンスというものだろう。この計算からはじき出せばおのずと歩留りの良い従業員と悪い従業員とが出てくる筈である。とはいってもやはり人間時には息抜きも必要だし、計算づくめの生活態度では無味乾燥になってとても明日への英気を養うことは出来まい。ヤーマタ!!

## 編集後記

◎一の酉も早すぎて、朝晩めっきり寒くなった今日此頃同舟十一月号を御届けいたします。

◎府中の名を日本中に知らしめた三億円事件から、すでに一年、新聞の報道に依れば宮西町在住の不動産業者のAさん、手配写真に似ているとて、受け打撃は今でも尾を引き、信用第一の商売となげくこと、ほやくこと、いざれにしても真犯人を早く捕えることを祈るのみ。

◎今年もあと四十日余り、一年間を振り返って、会員諸氏の収支の具合や如何に？

◎ぼつぼつ各部で忘年会の計画中とか。その節は呑みだけでなく支部運営に対する建設的な意見も取りまとめ、報道部に御知らせの程を。

◎支部内に於いても役員交代、業界に於いても会館建設等種々多難な年ではあったが、最後のふんばりで来年に備えようではありませんか。

（報道部 出口、平間、野口、染野）



